

吸塵ドリルシステム

Qビット振動用

[キュー]

取扱説明書(替刃タイプ)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

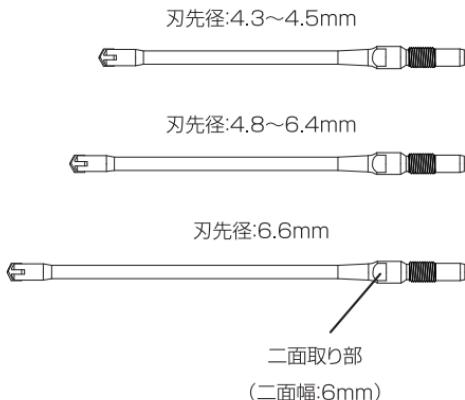
製品を「より安全に」「より効果的に」ご使用頂くために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、この取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

ご 使用 の 前 に

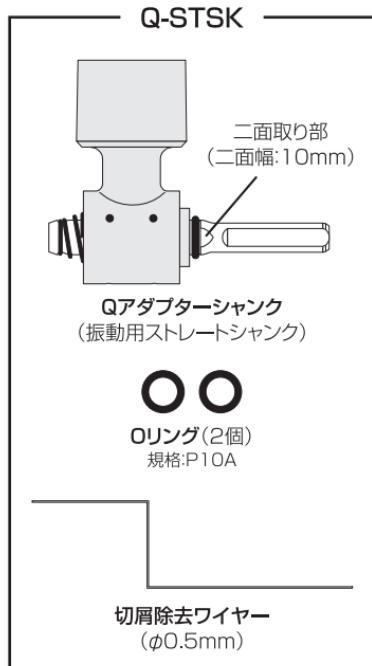
内容物をお確かめください

吸塵ドリルシステム Q ビット振動用(替刃タイプ)は「Q ビット振動用替刃(本体)」と「Q アダプターシャンクセット」で構成されています。

Qビット振動用替刃



Qアダプターシャンクセット



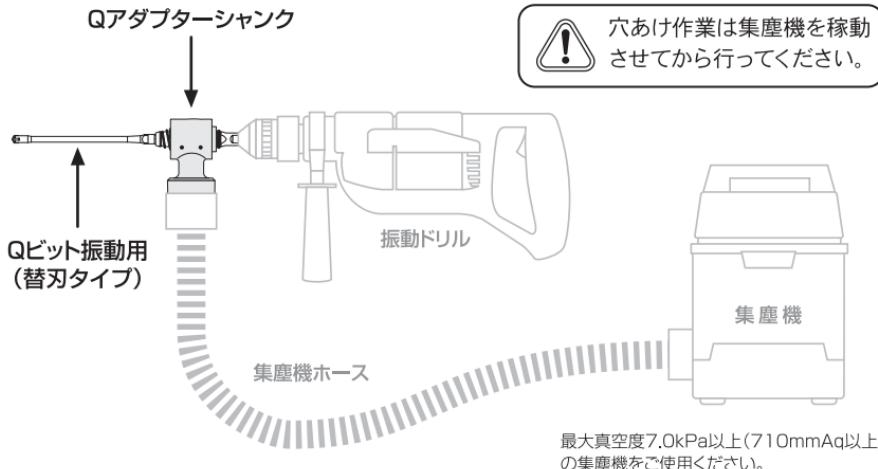
ご 使用 方法

- ①Qアダプターシャンクに、別途購入したQビット振動用(替刃タイプ)をねじ込みます。
(ねじ脇のテーパー部が隠れるまで、止まるまでしっかりとねじ込みます。)
- ②Qアダプターシャンクを三つ爪チャック付き電動機に取り付けます。
※シャンクの3面取り部が電動機チャックの爪にしっかりと当たっていることを確認してください。
- ③Qアダプターシャンクのホース接続口に集塵機ホースを接続します。
(Qアダプター接続口=外径:φ38mm、内径:φ25mm)
- ④集塵機を起動し、本体刃先の吸塵口から吸気していることを確認します。
- ⑤穴あけ作業を開始します。
必ず集塵機が起動してから穴あけを行ってください。
- ⑥Qビット(替刃)を交換する場合は、替刃とQアダプターシャンクについている2面取り部分にスパナ等の工具をかけ、左回りに回して取り外してください。
スパナサイズ:(替刃側)口幅6mm、(Qアダプターシャンク側)口幅10mm
※長期間使用しない場合、固着を防ぐため替刃をQアダプターシャンクから取り外してください。



- 作業開始前に、Qアダプターシャンクにガタツキがないかをご確認ください。気になる点がございましたら使用を中止してください。
- 作業開始前に、Oリングに損傷がないかをご確認ください。損傷が見られる場合は、予備のOリングと交換してください。

吸塵ドリルシステム概念図



適正な集塵機とホースについて

吸塵ドリルシステムの性能を最大限に発揮させるために、集塵機とホースは以下のような仕様のものをご使用ください。

- 集塵機…最大真空度7.0kPa以上(710mmAq以上)のものをご使用ください。
※ブロワー共用タイプや、必要性能を満たさない小型の集塵機は、Qビット本来の性能を発揮できず、早期破損の原因にもなりますので、使用しないでください。
- ホース…集塵機のホースをご使用ください。
(適合ホース内径:φ38mmもしくは外径:φ25mm)

使用上の注意

- 本製品は乾式専用です。水中および水気を多く含んだ場所での穿孔は行うことはできませんのでご注意ください。
- 穿孔中は、Qアダプターを介してホースを強く引張らないでください。ホースが外れ、Qビットに切粉が詰まる場合があります。また、Qアダプターの摺動部部品の早期損耗の原因になります。
- もし使用中にQビット内部に切り粉が詰まった場合は、電動機からシャンクを外して、シャンク側を下にして持ち、硬い床(コンクリート・鉄骨)などにトントンと軽く打ち付けると詰まりを解消できます。または、替刃をQアダプターシャンクから取り外し、Qアダプターに付属の切削除去ワイヤーを用いて詰り部を直接つつき、切粉を除去してください。
- 穿孔の際は、必ず集塵機のスイッチを入れてから作業を開始してください。
集塵機による吸引が行われていない状態では穿孔を行うことができません。
この状態で無理に穿孔を行いますと、Qビット内部に切り粉が詰まり、使用不能になる場合があります。また、作業を中断する際は、電動機のスイッチを切ってから集塵機のスイッチを切ってください。

保　守・管　理

- ①ご使用後は、付着しているゴミなどを綺麗に拭き取ってください。
- ②長時間ご使用にならない場合はゴミなどを綺麗に拭き取った後、潤滑防錆スプレーなど防錆効果のあるものを塗布しておいてください。
- ③その他ご不明の事がございましたら、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

安全上の注意



警　告

- 作業に適した服装で作業を行ってください。特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。

- 作業環境を整えてから作業を行ってください。高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- 使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときは絶対に使用しないでください。
- 電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。充電工具の場合は、バッテリを電動機から抜いて行ってください。
- 穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。絶対に素手では触れないでください。
- 改造は絶対にしないでください。
- 回転中の回転部分、特に刃先には絶対に手を触れないでください。
- 回転中に異常を感じたときは、作業を中止し、製品・電動機を点検してください。
- 記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- 使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。



注　意

- 作業者以外は作業場の周囲に近づけないでください。
- 刃先は鋭利ですので、素手では触れないでください。

- 部品交換、組立時は取扱説明書をよくお読みください。
- 部品交換は製品の仕様に適合するものをご使用ください。
- 使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。

uniKa
ユニカ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-6
TEL.03-3864-8711 FAX.03-3864-7746
東京／大阪／福岡／仙台／名古屋／北海道／岩手／群馬
2001A00UN-PDF